2026年12月期　第３四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年11月６日

上場会社名　　株式会社デイトナ　　上場取引所　東
コード番号　　7228　　ＵＲＬ　https://corporate.daytona.co.jp
代表者　　（役職名）代表取締役社長　　（氏名）織田　哲司
問合せ先責任者　（役職名）取締役経営企画室長　　（氏名）杉村　靖彦　　（ＴＥＬ）0538(84)2200

配当支払開始予定日　　ー
決算補足説明資料作成の有無：無
決算説明会開催の有無　　：無

（百万円未満切捨て）

１．2026年12月期第３四半期の連結業績（2026年１月１日～2026年９月30日）

（１）連結経営成績（累計）

（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年12月期第３四半期	12,458	13.1	1,746	36.9	1,737	33.6	1,231	36.3
2025年12月期第３四半期	11,016	3.4	1,276	△2.5	1,300	△2.7	903	△3.1

（注）包括利益　2026年12月期第３四半期　1,261百万円（48.6%）　2025年12月期第３四半期　848百万円（△10.8%）

	１株当たり四半期純利益	潜在株式調整後１株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年12月期第３四半期	509.65	494.78
2025年12月期第３四半期	379.93	363.62

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年12月期第３四半期	13,161	10,393	78.3
2025年12月期	11,650	9,441	80.1

（参考）自己資本　2026年12月期第３四半期　10,301百万円　2025年12月期　9,330百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年12月期	ー	0.00	ー	135.00	135.00
2026年12月期	ー	0.00	ー		
2026年12月期（予想）				170.00	170.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：有

３．2026年12月期の連結業績予想（2026年１月１日～2026年12月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	16,624	15.6	2,242	39.2	2,226	34.3	1,558	35.6	640.60

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※　注記事項

（１）当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無
　　新規　　社　（社名）　　、除外　　社　（社名）

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
　①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　　：無
　②　①以外の会計方針の変更　　：無
　③　会計上の見積りの変更　　：無
　④　修正再表示　　：無

（４）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年12月期３Ｑ	3,616,000株	2025年12月期	3,604,600株
②　期末自己株式数	2026年12月期３Ｑ	1,183,811株	2025年12月期	1,225,167株
③　期中平均株式数（四半期累計）	2026年12月期３Ｑ	2,415,625株	2025年12月期３Ｑ	2,377,358株

※　添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する根拠のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料Ｐ．３「１.経営成績等の概況（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．経営成績等の概況 …… 2
（１）当四半期連結累計期間の経営成績の概況 …… 2
（２）当四半期連結累計期間の財政状態の概況 …… 3
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 3
２．四半期連結財務諸表及び主な注記 …… 4
（１）四半期連結貸借対照表 …… 4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 6
（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項 …… 8
（継続企業の前提に関する注記） …… 8
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 8
（セグメント情報等の注記） …… 8
（四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記） …… 9

１．経営成績等の概況

（１）当四半期連結累計期間の経営成績の概況

当第３四半期連結累計期間における我が国経済は、雇用情勢の改善が見られる中、景気は緩やかな回復基調で推移いたしました。一方で、物価高騰の継続や為替相場の変動に加え、中東情勢をはじめとする地政学的リスクの高まり、海外経済の先行きに対する懸念、これらに伴う物流コストの上昇等により、先行きは依然として不透明な状況が続いております。

国内二輪車市場においては、当第３四半期連結累計期間の新車販売台数は前年同期並みの水準となりました。車種区分別では、軽二輪車の販売が前年同期を下回った一方、小型二輪車は前年同期を上回り、車種区分ごとに異なる販売傾向となりました。一方で、二輪車保有台数は増加傾向が続き、市場全体としては総じて安定した推移となりました。

当社連結子会社の拠点であるインドネシア及びフィリピンにおいては、二輪車の新車販売台数が前年同期を上回る水準で推移しており、両国ともに前年同期を上回る販売状況となっております。

このような事業環境のもと、当社グループでは中期経営方針「変革と成長」に基づき、支持率No.1ブランドの確立に向けた商品力・ブランド力の強化を図るため、新商品の企画・開発ならびに既存製品のリニューアル開発に注力してまいりました。

この結果、当第３四半期連結累計期間の連結売上高は124億58百万円（前年同期比13.1％増）、営業利益は17億46百万円（前年同期比36.9％増）、経常利益は17億37百万円（前年同期比33.6％増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は12億31百万円（前年同期比36.3％増）となりました。

［国内拠点卸売事業］

国内拠点卸売事業においては、インカムやドライブレコーダー、モニターなどのツーリング用品、シューズやヘルメット、ジャケットなどのライディングウェア、及びボディカバーなどの消耗品といった各カテゴリーが引き続き好調に推移いたしました。また、二輪車関連事業に加え、新規事業である発電機の販売も堅調に推移したことから、売上高、利益ともに前年同期を上回りました。

この結果、売上高は82億87百万円（前年同期比7.4％増）、セグメント利益は９億21百万円（前年同期比20.7％増）となりました。

［アジア拠点卸売事業］

アジア拠点卸売事業におけるインドネシア子会社では、競合他社の価格改定や在庫不足に伴う現地需要を取り込んだことなどから、販売は好調に推移いたしました。また、東ジャワ島への販売エリアの拡大や新商品の販売が進展したほか、営業体制の強化に取り組んでまいりました。

フィリピン子会社では、販売ネットワークの整備が完了し、フィリピン全土をカバーする販売体制を構築いたしました。物価高騰などの影響で厳しい市場環境にあるものの、ルソン島を中心に販売は伸長しており、オンライン販売やＳＮＳを活用したブランド認知向上の取り組みも進展しております。今後のさらなる成長に向け、商品企画・開発体制の構築に向けた準備を進めております。

この結果、売上高は24億４百万円（前年同期比58.2％増）、セグメント利益は６億29百万円（前年同期比86.5％増）となりました。

［小売事業］

小売事業においては、物価高騰を背景とした消費者の節約志向の高まりなどにより、来店客数は減少傾向で推移いたしました。一方で、車検や修理、タイヤ交換などのＰＩＴサービスへの需要は引き続き堅調に推移しており、リアル店舗の専門性を活かしたサービスの充実や、店舗運営の効率化に取り組んでまいりました。

この結果、売上高は16億23百万円（前年同期比0.6％増）、セグメント利益は１億21百万円（前年同期比15.2％増）となりました。

［その他］

その他事業の太陽光発電事業においては、夏季から９月にかけての降雨日数の増加に伴う日照時間の減少により、売電収入は前年同期をやや下回りました。

リユース販売事業においては、二輪販売店との取引強化や新規仕入先の開拓により、仕入体制の強化が進みました。また、キャンペーン等を通じて一般ユーザーの買い取り基盤の拡充に取り組んだことで、売上高は前年同期を下回った一方、利益面では安定した推移となりました。今後は用品店からの仕入拡大などを通じて、販売の強化を図ってまいります。

この結果、その他事業全体の売上高は２億34百万円（前年同期比2.1％減）、セグメント利益は58百万円（前年同期比32.5％増）となりました。

（２）当四半期連結累計期間の財政状態の概況

（流動資産）

流動資産は、前連結会計年度末に比べ15.5％増加し、107億16百万円となりました。これは、現金及び預金が１億62百万円、受取手形及び売掛金が３億90百万円、棚卸資産が７億41百万円増加したことなどによります。

（固定資産）

固定資産は、前連結会計年度末に比べ3.0％増加し、24億45百万円となりました。これは、無形固定資産が17百万円減少したものの、有形固定資産が51百万円、投資その他の資産が36百万円増加したことなどによります。この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べ15億11百万円増加し、131億61百万円となりました。

（流動負債）

流動負債は、前連結会計年度末に比べ30.2％増加し、27億５百万円となりました。これは、買掛金が５億88百万円増加したことなどによります。

（固定負債）

固定負債は、前連結会計年度末に比べ52.2％減少し、62百万円となりました。これは、長期借入金が71百万円減少したことなどによります。この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べ５億59百万円増加し、27億68百万円となりました。

（純資産）

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ10.1％増加し、103億93百万円となりました。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

最近の経営環境を踏まえ、2026年２月13日付の「2025年12月期　決算短信」で公表いたしました2026年12月期の通期連結業績予想及び配当予想を修正いたしました。なおこの予想修正に関しましては、本日付「2026年12月期通期連結業績予想の修正及び期末配当予想の修正（増配）に関するお知らせ」として公表しております。

当第３四半期連結累計期間においては、「１．（１）当四半期連結累計期間の経営成績の概況」に記載のとおり、国内拠点卸売事業は前年同四半期に対して増収増益の進捗となり予想に対してもやや上振れの推移となっております。

アジア拠点卸売事業においては、インドネシア子会社における営業体制の強化や新商品の拡充等の施策が奏功し、販売は前年同期比で58％の増収、利益面では86％の増益と好調に推移いたしました。また、フィリピン子会社においても、販売ネットワークの拡充やオンライン販売の強化等により順調な拡大が続いており、アジア拠点卸売事業全体として今後も継続的な成長を見込んでおります。

小売事業においては、来店客数が減少傾向で推移しているものの、車検や修理といったＰＩＴサービスの需要は堅調を維持しております。今後もリアル店舗だからこそ提供できる専門性の高いサービス展開に継続して注力してまいります。

アジア拠点卸売事業をはじめ、予想を上回る業績推移となっており、今後も同様の推移を見込んでおります。一方で、中東情勢をはじめとする国際情勢の動向や、それに伴う原材料・エネルギー価格及び物流コストへの影響、為替相場の変動、物価上昇による消費動向への影響、天候不順など、事業環境には依然として不透明な要素が残っております。今後、これらの環境変化等により業績予想の修正が必要と判断される場合には、速やかにお知らせいたします。

２．四半期連結財務諸表及び主な注記

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 (2025年12月31日)	当第３四半期連結会計期間 (2026年９月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,545,743	2,708,304
受取手形及び売掛金	1,597,480	1,988,283
棚卸資産	4,397,760	5,139,208
その他	746,748	892,976
貸倒引当金	△11,771	△11,961
流動資産合計	9,275,962	10,716,811
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	436,500	508,262
土地	980,711	980,928
その他（純額）	301,049	280,344
有形固定資産合計	1,718,261	1,769,535
無形固定資産		
のれん	130,107	81,317
その他	99,441	130,438
無形固定資産合計	229,549	211,756
投資その他の資産		
その他	430,633	467,360
貸倒引当金	△3,496	△3,496
投資その他の資産合計	427,136	463,864
固定資産合計	2,374,947	2,445,155
資産合計	11,650,909	13,161,967
負債の部		
流動負債		
買掛金	482,523	1,071,123
短期借入金	600,000	700,000
１年内返済予定の長期借入金	171,608	110,096
未払法人税等	237,500	183,011
賞与引当金	68,647	122,605
株主優待引当金	25,581	727
その他	492,187	518,112
流動負債合計	2,078,048	2,705,676
固定負債		
長期借入金	80,866	9,848
退職給付に係る負債	10,277	11,909
その他	39,771	40,832
固定負債合計	130,914	62,590
負債合計	2,208,963	2,768,266

（単位：千円）

	前連結会計年度 (2025年12月31日)	当第３四半期連結会計期間 (2026年９月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	412,456	412,467
資本剰余金	559,029	579,914
利益剰余金	9,024,052	9,933,970
自己株式	△611,680	△591,153
株主資本合計	9,383,858	10,335,199
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	－	936
為替換算調整勘定	△51,960	△33,639
退職給付に係る調整累計額	△1,394	△720
その他の包括利益累計額合計	△53,355	△33,424
新株予約権	73,956	44,873
非支配株主持分	37,488	47,051
純資産合計	9,441,946	10,393,700
負債純資産合計	11,650,909	13,161,967

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

（単位：千円）

	前第３四半期連結累計期間 （自　2025年１月１日 至　2025年９月30日）	当第３四半期連結累計期間 （自　2026年１月１日 至　2026年９月30日）
売上高	11,016,128	12,458,821
売上原価	6,748,263	7,668,690
売上総利益	4,267,864	4,790,131
販売費及び一般管理費	2,991,621	3,043,300
営業利益	1,276,243	1,746,830
営業外収益		
受取手数料	5,773	7,222
為替差益	13,039	－
試作品等売却代	3,257	1,425
その他	14,465	23,789
営業外収益合計	36,535	32,436
営業外費用		
支払利息	5,863	8,019
デリバティブ評価損	5,812	6,399
為替差損	－	25,178
その他	780	1,901
営業外費用合計	12,457	41,499
経常利益	1,300,321	1,737,768
特別利益		
固定資産売却益	9,839	1,880
特別利益合計	9,839	1,880
特別損失		
固定資産除却損	－	4,972
特別損失合計	－	4,972
税金等調整前四半期純利益	1,310,161	1,734,676
法人税、住民税及び事業税	402,908	484,331
法人税等調整額	△4,083	9,222
法人税等合計	398,825	493,553
四半期純利益	911,336	1,241,122
非支配株主に帰属する四半期純利益	8,088	9,980
親会社株主に帰属する四半期純利益	903,247	1,231,141

四半期連結包括利益計算書

（単位：千円）

	前第３四半期連結累計期間 （自　2025年１月１日 至　2025年９月30日）	当第３四半期連結累計期間 （自　2026年１月１日 至　2026年９月30日）
四半期純利益	911,336	1,241,122
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	－	936
為替換算調整勘定	△61,168	18,380
退職給付に係る調整額	△1,670	672
その他の包括利益合計	△62,838	19,989
四半期包括利益	848,497	1,261,111
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	840,683	1,251,069
非支配株主に係る四半期包括利益	7,814	10,042

（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報等の注記）

【セグメント情報】

Ⅰ　前第３四半期連結累計期間（自　2025年１月１日　至　2025年９月30日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

（単位：千円）

	報告セグメント				その他（注）１	合計	調整額（注）２	四半期連結損益計算書計上額（注）３
	国内拠点卸売事業	アジア拠点卸売事業	小売事業	計				
売上高								
顧客との契約から生じる収益	7,643,157	1,519,587	1,614,209	10,776,954	239,174	11,016,128	－	11,016,128
外部顧客への売上高	7,643,157	1,519,587	1,614,209	10,776,954	239,174	11,016,128	－	11,016,128
セグメント間の内部売上高又は振替高	76,380	477	－	76,857	－	76,857	△76,857	－
計	7,719,537	1,520,064	1,614,209	10,853,811	239,174	11,092,985	△76,857	11,016,128
セグメント利益	763,886	337,524	105,065	1,206,476	43,855	1,250,332	25,910	1,276,243

（注）１．「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、太陽光発電事業及びリユース販売事業であります。

２．セグメント利益の調整額25,910千円には、セグメント間取引消去26,405千円、棚卸資産の調整額△873千円、固定資産の調整額379千円等が含まれております。

３．セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

２．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ　当第３四半期連結累計期間（自　2026年１月１日　至　2026年９月30日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

（単位：千円）

	報告セグメント				その他（注）１	合計	調整額（注）２	四半期連結損益計算書計上額（注）３
	国内拠点卸売事業	アジア拠点卸売事業	小売事業	計				
売上高								
顧客との契約から生じる収益	8,196,898	2,404,547	1,623,255	12,224,701	234,120	12,458,821	－	12,458,821
外部顧客への売上高	8,196,898	2,404,547	1,623,255	12,224,701	234,120	12,458,821	－	12,458,821
セグメント間の内部売上高又は振替高	90,411	－	－	90,411	－	90,411	△90,411	－
計	8,287,309	2,404,547	1,623,255	12,315,112	234,120	12,549,232	△90,411	12,458,821
セグメント利益	921,973	629,369	121,055	1,672,399	58,091	1,730,490	16,340	1,746,830

（注）１．「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、太陽光発電事業及びリユース販売事業であります。

２．セグメント利益の調整額16,340千円には、セグメント間取引消去20,896千円、棚卸資産調整額△4,911千円、固定資産調整額355千円等が含まれております。

３．セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

２．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

（四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記）

当第３四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第３四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第３四半期連結累計期間 （自　2025年１月１日 至　2025年９月30日）	当第３四半期連結累計期間 （自　2026年１月１日 至　2026年９月30日）
減価償却費	124,978千円	124,427千円
のれんの償却額	48,790千円	48,790千円